

ふくし ふれあい

CONTACT WITH WELFARE

冬号
2024年
1月10日
No.84

発行 一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 発行者 友田孝行 編集者 浦本公也 E-mail rofuku@lime.ocn.ne.jp
事務局 〒862-0976 熊本市中央区九品寺1丁目17-9 TEL096-375-6029 FAX096-375-6030
<http://kumamoto.rofuku.net/>

新年の
ごあいさつ

共助と連帯の力で未来を切り拓く

一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 理事長 友田 孝行

明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで穏やかな新年をお迎えることとお慶び申し上げます。日頃より、労働者福祉運動の前進に向けた取り組みとともに、福祉事業団体の事業推進に対するご理解・ご協力に厚く御礼申し上げます。



昨年5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類」への引き下げられ、社会・経済活動もポストコロナ社会へ移行しています。

しかしながら、長期にわたるコロナ禍の影響は、貧困や格差拡大のさらなる深刻化とともに、昨今の

物価上昇も加わり、国民生活は厳しいままとなっています。加えて、頻発する自然災害の脅威や平和を脅かす緊迫する国際情勢など、国内外とも先行き不透明で将来不安が尽きない今日となっています。

コロナ禍で顕在化した社会のセーフティネットの脆弱性、すなわち公助の在り方を見直すとともに、共助の力を拡大していくことが不可欠です。

労福協では、「2030ビジョン」めざす社会像として、「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で安心して働き暮らせる持続可能な社会」の実現を掲げています。

「福祉はひとつ」でスタートした労働者福祉運動は、働く仲間同士

で助け合い、支え合う「しくみ」として、労働金庫・労働者共済などを創り、組織強化とともに利用促進・共助拡大に努めてきました。

これまで先輩たちがつくり育てあげ、働く方々の生活に大きく貢献してきた労働者福祉運動をさらに充実しつつ、「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向けて、ともに取り組んでまいりましょう。

皆さんにとりまして、実り多き一年となりますよう心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



本年もよろしくお願いたします。労福協役員一同

役職名	氏名	選出団体	役職名	氏名	選出団体
理事長	友田 孝行	連合熊本(電機連合)	理事	河野 泰博	連合熊本(情報労連)
副理事長	峯 潔	福祉事業団体(自治労)	理事	園田 立児	連合熊本(電力総連)
副理事長	園田 海舟	福祉事業団体(電力総連)	理事	矢野 良輔	連合熊本(交通労連)
副理事長	松村 勲	連合熊本(自動車総連)	理事	山野 雄一朗	連合熊本(運輸労連)
専務理事	浦本 公也	連合熊本(国公連合)	理事	山本 寛	連合熊本(情報労連)
理事	木村 光伸	連合熊本(自治労)	監事	村枝 哲弥	連合熊本(熊教組)
理事	安本 浩志郎	連合熊本(JP労組)	監事	嶋田 重信	福祉事業団体(労働金庫)
理事	西 広継	連合熊本(UAゼンセン)	監事	徳富 幸平	連合熊本(自治労)
理事	小材 和博	連合熊本(電機連合)			

福祉事業団体 新年のご挨拶 “皆さんと甲辰（きのえ・たつ）の年、飛躍を”

明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、日



九州労働金庫
熊本県本部
本部長
峯 潔

頃から労働金庫の事業と「ろうきん運動」に対してご理解とご協力を頂いていますことに感謝申し上げます。

3年半に亘ったコロナ禍が収束し、街中も活気が戻ってきました。しかし、物資不足や欧米との金利差等による円

安・物価高は留まることなく、労働者を取り巻く環境は、非常に厳しい状態が継続しています。また、人生100年時代と言われながら、少子高齢化・人口減社会が進展しており、社会保障をはじめ先が見通せない時代になっています。

今年は、「甲辰（きのえ・たつ）」の年です。「これまでの努力が芽吹き、大きな成果に繋がる」という意味を表わすと言います。2024年は、これまでの閉塞感を打ち破り、大きく飛躍し、私たちの生活が大きく向上する年にしなければなりません。

九州労働金庫は、厳しい時代背景であるからこそ、労働者のための福祉金融機関として「生活設計」「生活改善」「生活防衛」を3本柱とする「しあわせ創造運動」を会員の皆様との連携・協働により深化させ、労金の理念である「喜びをもって共生できる社会の実現」に寄与してまいります。

熊本県労働者福祉協議会の更なる発展に構成組織の一員として取り組んでいくことを決意して年始のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願いいたします。

新年をご家族お揃いで健やかに
お迎えられたこととお慶び申し上げます。



こくみん共済
Coop熊本推進本部
本部長
園田 海舟

旧年中は、熊本推進本部の事業推進にご支援ご協力を賜りましたことに御礼申し上げます。

昨年も、九州において8月初旬に台風6号が襲来し、沖縄・九州南部で甚大な被害となりましたので、自然災害への万全の備えをお願いいたします。

さて、熊本推進本部では「団体生命共済、マイカー共済、自賠責共済、住まいる共済」を重点共済として事業推進に取り組んでおり、皆さまの保障を最適に見直すことで可処分所得向上へ繋がる提案活動を行っています。また、7才の交通安全プロジェクトでは、県下の小学1年生へ横断旗を寄贈する社会貢献活動として、労福協と連携したマイカー共済掛金見積り運動を展開していますので、皆さまの旧に倍しますご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

日本の超高齢・少子・人口減少と

いった社会構造の変化と相俟って、こくみん共済 coop の事業環境も厳しさが増大している中において、これからも労働者自主福祉運動を通じて、お役立ち発想と共創により、時代の変化や多様性に順応できるよう取り組みを強化して参りますので、今後とものご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまとご家族の安全と健康で幸多き素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げ、熊本推進本部を代表しての年頭のご挨拶といたします。本年もよろしくお願いいたします。

明けましておめでとうございます。
旧年中は、ユニオントラベル熊本へ



ユニオン
トラベル熊本
理事長
安本浩志郎

のご利用、ご協力をいただきました皆さまへ心より感謝申し上げます。

2023年は、新型コロナウイルス感染症が5月に2類から5類に変わり、4年続いた「コロナ禍」に一定の収束がついた事により、各種会議やイベン

ト・旅行などのご利用が増加し、通常どおりの生活が戻ってきたように思えた年でございました。

昨年は、ユニオントラベル熊本は「黒字運営」を継続することが出来ました。各産別・単組・団体の皆様方に気にかけてご利用いただいた賜物と思っており、心より感謝申し上げます。

また昨年も申し上げましたが、私は日々の生活の中で、「健康」が一番大切だと思います。その「健康」は、「身体」だけでなく、「心」にも必要だと、常々思っております。

新年を迎えるにあたり、今年も「幸せな年」であるために、「身体」と「心」が「健康」であってほしいと願います。その為にも、今後もユニオントラベル熊本を引き続きご利用頂き、「組合員」と「組合員の家族」の「幸せな一年」にさせていただけると幸いです。

2024年も「熊本県労働者福祉協議会」の構成組織の一員として、皆さまとさらに前進していけるよう、理事会並びに職員一同、一緒になって取り組んでいきたいと考えております。引き続き本年も「ユニオントラベル熊本」をよろしくお願いいたします。

2023年度 連合熊本・県労福協合同研究集会開催

「地下水都市熊本の地下水とその持続的水資源管理に向けて」を演題に嶋田 純氏が講演

2023年11月29日(水)ANAクラウンプラザホテル熊本NSにおいて「2023年度連合熊本・熊本県労福協合同研究集会」を開催しました。

福祉事業団体 九州労金熊本県本部・嶋田重信副本部長、こくみん共済coop熊本推進本部・井上玲子事務局長、ユニオントラベル熊本・岩佐孝史事務局長、ライフサポートセンターくまもと・古澤相談員から報告と課題の提起があり、参加者で共有させていただきました。

その後「持続可能な自然環境を守るために」というテーマの



▲熊本大学名誉教授・熊本県環境審議会会長 嶋田純氏の講演の様子

もと熊本大学名誉教授・熊本県環境審議会会長 嶋田純氏を招いて「地下水都市熊本の地下水とその持続的水資源管理に向けて」を演題に、地下水のしくみ、半導体企業の進出による熊本の地下水の状況等について講演をいただきました。地下水に依存する熊本だからでしょうか、講演後4名の方から「枯渇する心

配はないか」等の質問が出されました。嶋田先生から、現状は大丈夫であるが、今後は農業をもって水を涵養していくことが重要であるとのことでした。

最後に松村副理事長の閉会の挨拶の中で、「私たちは日常生活の中で、節水を心掛けるべき」と述べられ、多くの気づきを得たひとときでした。参加いただいた方、ありがとうございました。



地域のつながり～それは地域おこしから～

第2回地区労福協代表者会議 天草市で開催

2023年10月20日天草市で開催した第2回地区労福協代表者会議に合わせて、人口減少が著しく、高齢化率が50数%を超えるという天草市宮地岳の視察を行いました。人口450人という集落です。皆さんも聞かれたことはあると思いますが、「かかし村」です。

そこは、廃校となった宮地岳小学校を利用し、道の駅が作られています。そして、600体のかかしが、日常生活をリアルに表現され点在しています。

今回労福協として、地域力の低下、希薄となった人と人とのつながりをどう作り上げてこられたの



か、そこには「共助」の存在がなければ、成り立たないのではないかと。そのような視点からかかし村を視察し、村長の碓井弘幸さんから話をいただきました。

育ててもらった地域に恩返しをしたいと定年退職後、宮地岳に帰ってこられたということです。「社会全体が希薄に。人と人のつながり、結びつきが無くなってきている。便利にはなったが何か失われたものがあるのでは。そして温かみとつながりを求めて、まずは菜の花プロジェクト、15年前からかかしづくりを。そして、今600体のかかしがある。(町民人口450人・高齢化率55.7%)。天草市長が廃校となった小学校を利用し、道の駅「宮地岳かかしの里」を作ってくれた。かかしまつりは春に開催され、2万人～3万人が来訪。今年は3万7000人がお見えになった。」これからも、日々の村の



日常についてかかしをとおして表現していきたいと語られました。

そして、「高齢化の波をとめることはできないが、この地域では、後期高齢者を高齢者、前期高齢者を若者という。地域に誇りを持ち、地域のつながり、地域の力が芽生えている。」と碓井さんは84歳の方でしたが、まだまだ頑張るよと私たちにエールを送っていただきました。



▲廃校となった宮地岳小学校後に道の駅「かかし村」がある

2023年度を振り返ってライフサポートセンター相談内容と課題

2023年度の相談件数は91件と昨年の88件とほぼ変わらない状況でした。相談については2021年12月から原則として連合本部が全国からの相談を一次的に受け、内容により必要に応じてライフサポートセンターくまもとに対応を任せられる制度になっていますが、直接相談に見える相談者もある状況です。

相談経路は「ホームページを見て」との回答が約4割、紹介が約3

割となっており、WEB媒体を通じた周知がますます重要になってきています。

年齢層は20代から60代まで幅広く、非正規雇用の方からの相談割合が55%と正規雇用よりも若干多い状況です。相談内容は解雇、雇止めといった雇用問題や一方的な賃金条件の改悪、当初示されていた条件と違うといった労働条件問題が中心ですが、いずれもハラスメント

を伴っているものが多く見受けられます。

また、職場の多くの労働者が問題に感じている相談も少なくなく、その場合は労働組合の結成についてもアドバイスし、連合のオルガナイザーとも連携して対応をしています。

なお、生活困窮からの相談も増えており、行政や社協、その他支援を行っている民間団体等との連携が重要になっています。

いのちと健康が
なによりも大切にされ
一人ひとりがかけがえのない
存在として尊重される
そんな医療と社会を
めざしています



医療法人社団熊本労安会

秋津レークタウンクリニック

■診療科目/内科、小児科、神経科、リハビリテーション科

●理事長/木村 孝文 ●院長/山口 秀樹

●入院/無 ●駐車場/有

・診療受付時間 (日曜日・祭日休診)

月～金曜日/午前 9:00～12:00 午後 14:00～18:00

土 曜 日/午前 9:00～12:00 午後 13:30～15:00

※ただし、木曜日の午後と土曜日の午後は鍼灸はお休みです。

〒861-2105 熊本市東区秋津町秋田 3441-20 ☎096-368-6007

(一財) 熊本県労働者福祉会館

労働者福祉会館はいつでも、だれでもご利用できる施設です。

- ・研修、団体やサークルなどの会議
- ・パーティーや各種会合、打ち上げなど
- ・車いすの方もご利用OK、トイレ完備



熊本市中央区九品寺 1丁目17-9
TEL 096 - 362 - 1201
FAX 096 - 362 - 1203

ユニオンラベル熊本からあなたへ

忘年会 忘新年会 新年会 キャンペーン開催中！

2023年11月1日～2024年1月31日まで

◆和食

三十三間堂
青柳
瑞恵
五郎八 本店
花畑御殿 城見櫓
割烹 火の国
寿司 日本料理 葵(八代市)

◆焼肉

焼肉孫三郎 新市街店
焼肉孫三郎 花畑店
焼肉孫三郎 川尻店
焼肉厳選 孫三郎
炭焼グリル孫三郎(かごまち店)
管乃屋 新市街店
褐火

◆居酒屋

酒湊
やきとり酒湊
鍋やTAMARI熊本総本店
酒卜肴 もなか・安坐
まつり酒場一球
遊家 未ら来る
郷土・海鮮 肥後の陣屋
割烹居酒屋 魚河岸番屋
割烹居酒屋 写楽
麦うさぎ
平蔵 西銀座通店
ひやくしゅう茶屋 竜町店
前川水軍(健軍店)
前川水軍(桜木店)

ダイニングカフェ彩
南国食堂 ヤシの樹
熊本名物・浜料理 侍
七笑
笑う門
えびす門
HERO海 熊本駅店
雅夢 -GAMU-
本家 月の喜楽
グランドスペース さんすい

◆洋食

あなたの台所 キッチンYOU
イタリー亭本店 みやもと
ポボラ
おいしや鉄平
ロブロボクラブ 海BAL&肉BAL
HANABI global kitchen

◆中華料理

中華料理 華月園(宇城市)

◆韓国料理

東大門タッカンマリ熊本店

◆居酒屋

魚粹
大衆居酒屋 おはこ

ユニオンラベル熊本おすすめの飲食店です。

お問い合わせは



生協 法人 ユニオンラベル熊本

TEL(096)371-2022 FAX(096)363-2866

熊本市中央区九品寺1丁目17-9-2F 熊本県知事登録2-34号 総合旅行業務取扱管理者 堀内 淳

編集後記

■2024年辰年のスタートです。辰年の人は、スケールの大きな夢を持っているそうですが、私は大きな夢を持たずとも2024年は「こんな年になってほしい」そんなささやかな思いを持って新年を迎えました。社会経済活動もコロナ前の状況に戻ってきたと言われていますが、コロナ禍で心身ともに疲弊した人は、まだまだ癒される日々の生活には程遠いのでないでしょうか。もっと社会的弱者に目を向け、最低限の生活が送れるようにする社会保障制度を充実することが、本当の社会のセーフティーネットのあり方ではないでしょうか。

■「福祉はひとつ」労福協の創業時からの理念です。「幸せ」や「豊かさ」を意味する言葉です。支え合い・助け合い、そして手を取り合っていかなければと思います。人それぞれ価値観の相違はありますが、「福祉はひとつ」という言葉は心にとどめておくのではないのでしょうか。すべての働く人の幸せと豊かさをめざして本年も労福協の運動を推進します。皆さまのご協力を宜しく願います。(K. U)